

# CrashCam 1520/1540/2020/4010 テクニカルデータシート



IDT社製CrashCam（クラッシュカム）高速度カメラは、16GB DDRを内蔵し、オプションで0.5TBの不揮発性半導体メモリを搭載できます。カメラは堅牢で耐G性を有し激しい振動にも堪えられる設計が施されています。自動車安全実験での車載用として作られました。最新のCMOSセンサ技術の採用により12ビット（カラーカメラでは36ビット）濃度で極めてノイズの少ない画像を提供します。CMOSセンサはいくつかの種類を用意し、解像度と最高撮影速度により使い分けています。電源とブレークアウトケーブルが用意されていて使い勝手のよい運用ができるようになっています。

## 主な仕様

	モデル CC-1520	モデル CC-1540	モデル CC-2020	モデル CC-4010
最高解像度（画素数）	1440 x 1024	1440 x 1024	1920 x 1080	2560 x 1600
最高撮影速度@最高解像度 fps = frames per second、コマ/秒	2,000 fps	4,000 fps	2,000 fps	1,000 fps
最大撮影枚数@最高解像度	4,440 (DDR8)	4,440 (DDR8)	6,328 (DDR16)	1,545 (DDR8)
最大撮影枚数@最高解像度 (SSD256)	145,844	145,844	104,174	52,742
ストリーミング撮影速度 @最高解像度	127 fps	127 fps	260 fps	45 fps
最高撮影速度	62,000 fps @1440 x 16	124,000 fps @1440 x 16	110,000 fps @1920 x 8	55,000 fps @2560 x 16
センサーサイズ	11.1 x 7.8 mm	11.1 x 7.8 mm	19.2 x 10.8 mm	17.9 x 11.2 mm
ピクセルサイズ (μm)	7.7 x 7.7	7.7 x 7.7	10 x 10	7 x 7
センサー感度	ISO 30,000 (モノ) ISO 10,000 (カラー)	ISO 30,000 (モノ) ISO 10,000 (カラー)	ISO 15,000 (モノ) ISO 5,000 (カラー)	ISO 6,000 (モノ) ISO 3,000 (カラー)

センサータイプ	自社開発 CMOS センサー
センサーフォーマット	1.3 inch
センサー階調	12 ビット (モノ)、36 ビット (カラー)
最小露光時間	1μs
電源	18 ~ 36 VDC
操作環境温度	-40 ~ +50° C

## 入力

トリガー	TTL信号、およびスイッチ信号、およびソフトウェアトリガボタン
同期入力信号	フェーズロックTTL信号
GPS タイムコード	オプション

## 出力

同期出力信号	フレーム同期用 / ストロボ同期用
HDSOI (映像出力)	標準装備

IDTジャパン 株式会社

〒135-0007

東京都江東区新大橋1-8-11

三井生命新大橋ビル4F

電話: 03-6659-2681 FAX: 03-6659-2684

URL: <http://www.idt-japan.co.jp>

本仕様は予告なく変更されることがあります。(2017年5月10日)

## 外観

寸法	約 63 x 63 x 87 mm (W x H x L)
重量	約 0.69 kg
衝撃及び振動	衝撃: 200G以上、振動: 40G (全方向)
バッテリー操作での使用時間	オプション
レンズマウント	Cマウント (標準)、Fマウント (オプション)

## 操作ソフトウェア

Motion Studio	Windows 32/64
Motion Inspector (タッチスクリーン対応)	Windows 32/64、MAC OS X、Apple iOS
プラグイン/SDK	SDK, LabVIEW™ or MatLab®
画像ファイル	専用 RAW
変換保存可能画像ファイル	TIF, BMP, JPG, PNG, AVI, MPG, TP2, MOV, MRF, MCF

## データ通信

イーサネット	1000BaseT
--------	-----------